

生活文化科 2年生 修学旅行 科別研修

沖縄の伝統工芸・文化体験

日時：令和元年6月20日(木) 9:00~13:00

場所：体験王国 むら咲むら

目的：体験学習を通して、沖縄の伝統文化を学び共感力や創造力を身に付け、学んだことを地域に役立てようとする実践的態度を養う。

《各種伝統工芸製作と生活文化・食文化体験》

事前学習で各自体験計画を立て、沖縄の伝統文化を楽しく学びました。個性あふれるオリジナル作品が完成した喜びと共に、沖縄の方との交流ができ、充実した研修となりました。



Tシャツの絞り染め染色体験



芭蕉紐やサンゴ、貝殻などを使用したアクセサリー、オリジナルランプ製作



沖縄伝統菓子作り

パインジャム作り



琉球衣装体験

その他、ちんすこう作り、黒糖作り、そば(沖縄そば)打ち、ジェルキャンドル作り、シーサー色付けなどの体験もしました!

<生徒の感想>

・ジェルキャンドル作りではガラスに砂を入れるときの入れ方1つで模様や印象が変わった。砂の色を水色やエメラルドにすると沖縄の海っぽくなった。最後の飾りに様々な形の珊瑚を入れた。岐阜にはない珊瑚を用いることで沖縄感が表現でき嬉しく感じた。同じ砂を使っているも色の組み合わせや配置によって全く違うものができ、それぞれ個性ある作品となった。物のイメージにあった色を使うことが大切だと感じた。今後、物作りをする時は色彩を工夫して製作したい。

・沖縄へ行く前に、「調理」の授業で沖縄料理の調理実習をしました。日常の食事では食べないような食材が多く、沖縄の食文化に興味をもって修学旅行に参加しました。ちんすこう作りの体験をしたときに「豚は泣き声以外の全てを食べます」と話を聞いた。豚脂を大量に使用したことにも驚いたが、私たちも食べ物大切に食べていきたいと感じた。焼きたてのちんすこうは、売っているものよりもサクサクしていて食感が最高だった。